

「ペアレント・トレーニング」共催（依頼）

（はじめに）

ペアレント・トレーニングとは、発達障害のある子どもさんを持つ保護者を対象とした講座です。本講座では、子どもさんへの具体的な関わり方の“コツ”をお伝えすると同時に、参加者同士が悩みや地域情報を共有する時間を設けております。ペアレント・トレーニングは、参加者同士のネットワークを作ることができ、講座終了後も関係が続くような仲間を作る場にもなると考えています。また、共催機関の方々には、子育て支援の1つとなるだけでなく、ペアレント・トレーニングを支援者の立場から体験する機会を提供致します。

当センターではこれまで、えじそんくらぶ奈良『ポップコーン』*1と共催で様々な地域で本講座を開催してきました。地域に根ざした支援体制を構築していくためにも、より多くの地域でペアレント・トレーニングを実施することができればと考えておりますので、貴機関の共催をお待ちしています。

*1 えじそんくらぶとは、AD/HDの人たち、そしてともに悩む家族・教師を応援するNPO法人です。『ポップコーン』は奈良のえじそんくらぶの会です。

1. 各機関の役割について

各役割の内容や諸経費、必要物資については下記のとおりです（詳細は共催機関同士で協議・決定致します）。

○ファシリテーター：以下の候補から選択

候補1 楠本 伸枝 氏（えじそんくらぶ奈良『ポップコーン』代表）

候補2 志野 静穂（でいあ～相談員：臨床心理士）

○事務局：各ファシリテーターが所属する団体、機関が担当

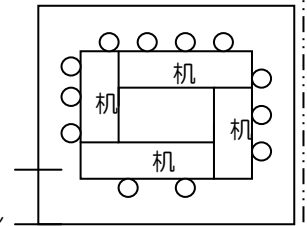
↳ えじそんくらぶ奈良『ポップコーン』もしくはでいあ～

お申し込み・お問い合わせ先、グループ編成、資料準備

○経費：開催場所の使用料等、必要諸経費は参加費負担（共催機関の負担なし）

○貴機関の役割

- ・会場：15名前後が入ることの可能な部屋。参加人数分の椅子と長机数脚（右図参照）
- ・庶務：会場準備、各回の進行サポート、フォロー会*2開催のお手洗い
- ・案内配布：他の共催機関も協働



*2 フォロー会とは、本講座の修了者を対象とした、近況報告、悩みや地域情報を共有するための会です。本講座でできた参加者同士のネットワークを維持するためにも年1~2回開催します。ファシリテーターも参加します。開催方法は共催機関同士での協議により決定致します。参加者が主体となって開催している共催機関もあります。

図 会場例

2. 過去の開催地域について

年度	開催地域	参加人数	期間
平成18年度	奈良市	12名	9月～（隔週・全10回）10～12時
平成19年度	王寺町	13名	9月～（隔週・全10回）10～12時
	五條市	12名	9月～（隔週・全10回）10～12時
平成20年度	王寺町	11名	5月～（隔週・全10回）10～12時
	王寺町	10名	5月～（隔週・全10回）14～16時
	橿原市	9名	9月～（隔週・全10回）10～12時
	桜井市	9名	5月～（隔週・全10回）10～12時
	桜井市	8名	5月～（隔週・全10回）14～16時
	川西町	8名	9月～（隔週・全10回）10～12時
	川西町	6名	9月～（隔週・全10回）14～16時
平成21年度	王寺町	11名	9月～（隔週・全10回）10～12時
	王寺町	11名	9月～（隔週・全10回）14～16時
	大淀町	7名	6月～（隔週・全10回）10～12時
平成22年度	平群町	10名	9月～（隔週・全10回）10～12時

左記の開催には
市町村保健センター
市町村児童福祉課
市町村福祉課
市町村教育委員会
市町村子育て支援センター
福祉施設
親の会 等
 が共催・後援下さいました。

本件に関するお申込み・お問い合わせ

奈良県発達障害支援センターでいあ～ 担当：志野

TEL 0742-62-7746

ご質問等ありましたら、お気軽にご連絡下さい。
 お待ちしております。

裏面もご覧下さい

＜過去の共催・後援機関からのご意見・ご感想＞

- ・子育てをするお母様（お父様）の集まる場所が提供できた。
- ・終了後も参加者の方々の定期的な連絡・会合がある。
- ・地域の相談機関が少なく、資源不足に悩んでいたがこのプログラムは地域で開催できるため、参加者への負担も少なく、全プログラムに参加しやすい。
- ・支援者として、ペアレント・トレーニングの内容を学ぶことができ、今後の相談に生かしていきたい。

＜過去の参加者からのご意見・ご感想＞

- ・こんなふうに分かってもらえる人がいるなんて思わなかった。
- ・個々だから話せることです、近所のママ友にはわかってもらえなかった。
- ・今までの子どもへの関わり方（伝え方）では子どもには理解できないことが分かった。
- ・もしかしたら子どもにはこんなふうに見えているのではないかと思えた。

＜ペアレント・トレーニングの案内＞

平成22年度の要項より一部抜粋

保護者グループセッション

「ペアレント・トレーニング」

発達障害の子どもへの対応についての保護者向けセッションを開催します。発達障害のある子どもはその特性から失敗体験を繰り返してしまうことによって、自信や意欲を失ってしまったり、対人関係でトラブルが生じてしまったりすることがあります。私たち大人（親）は「どうして何度言っても同じ失敗を繰り返すのか」と悪い面が気になり、叱責してしまいがちです。子ども自身も「どうせ自分は…」と反抗的になってしまいます。このような悪循環に陥ると私たちは「自分はしつけができていないのではないか」「この子は単にわがままなだけではないか」などと思い悩んでしまいます。

ペアレント・トレーニングでは、発達障害のある子どもたちのそれぞれの行動を理解し、適切な対応について体験的に学んでいきます。より良い親子関係づくりと子どもたちの適応行動の増加を目標にカリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）で開発された親訓練プログラムですが、本セッションでは日本向けにアレンジされたものを使います。グループのファシリテーターは、〇〇〇〇が担当致します。

【日 時】

〇〇月〇〇日（〇曜日）	〇〇月〇〇日（〇曜日）	〇〇月〇〇日（〇曜日）	〇〇月〇〇日（〇曜日）	〇〇月〇〇日（〇曜日）
〇〇月〇〇日（〇曜日）	〇〇月〇〇日（〇曜日）	〇〇月〇〇日（〇曜日）	〇〇月〇〇日（〇曜日）	〇〇月〇〇日（〇曜日）

【場 所】 □□□□□□

【参加対象】 発達障害の子どもを持つ保護者の方（ご夫婦でのご参加も可能です）

【参加費用】 お一人 20,000円（ご夫婦参加の場合 おふたりで30,000円です）

【募集人数】 1グループ 8名前後（応募多数の際はグループ調整をする場合がございます）

【申込方法】 申込書にご記入の上、郵送でお申し込み下さい（大切な個人情報ですのお手数ですが必ず郵送下さい）。

送り先： 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇-〇

〇〇〇〇〇〇〇〇「ペアレント・トレーニング」係

【締め切り】 **〇〇月〇〇日（〇）必 着**（〇〇月〇〇日頃に受講書類を発送致します）

【プログラム】

第1回	オリエンテーション・自己紹介	第2回	子どもの行動観察と理解
第3回	子どもの行動への良い注目の仕方	第4回	親子タイムの上手なほめ方
第5回	前半振り返りセッション	第6回～10回	「かかわりのツボ」復習セッション

【おねがい等】

・お子さん（弟妹含む）の同伴はご遠慮下さい。託児はご用意できませんので、ご調整の上、お申し込み下さい。

【共催（お問い合わせ先）】

△△△△△（事務局担当機関名） 担当：□□ TEL：△△△△-△△-△△△△

【共 催】

〇〇〇〇〇〇〇〇（共催機関名） 奈良県発達障害支援センターでいあ～